

公益財団法人食生活研究会 2024年度事業計画

2024年度事業は各事業の一層の充実を計画している。

1. 研究助成事業

2024年度は、2月14日開催の第18回研究助成事業選考委員会で候補者として選定された研究助成計16件、及びその他研究補助2件を加えた18件に対する助成を行う。

2024年度助成候補者は以下の者とする。

① 研究助成 16件

	氏名	機関名	研究テーマ
1	しんたに ともや 新谷 知也	神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 助教	穀物を主原料として製造される二糖類のヒト腸内細菌叢への影響の解析
2	つつうら さとみ 筒浦 さとみ	新潟大学農学部 准教授	なぜ黄色ブドウ球菌は圧力に強いのか ―適合溶質の取り込みの観点からの検討―
3	ながた かずき 長田 和樹	東京理科大学先進工学部生命システム工学科 助教	アレルギー経口免疫療法における短鎖脂肪酸摂取の有効性
4	まえかわ もとこ 前川 素子	東北大学大学院医学系研究科・器官解剖学分野 准教授	妊娠期の栄養欠乏による神経免疫細胞のエピジェネティック制御機構の解明
5	ますだ よしみつ 益田 時光	九州大学大学院農学研究院生命機能科学部門食料化学工学講座 助教	有機酸による食中毒細菌Persisterの制御
6	まの じゅんいち 真野 潤一	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門 上級研究員	小麦とコウジカビでつくる新しい高タンパク質食素材の開発
7	やまもと かずたか 山本 和貴	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門 グループ長補佐	澱粉損傷度が極限にまで低下した超微細米粉の実用化に向けた製粉技術の開発
8	いしかわ みつひこ 石川 光彦	一橋大学社会科学高等研究院 講師	子どもの偏食傾向と食べ物に対する非明示的な評価の関連：報酬処

			理に着目した食行動の認知メカニズムの検討
9	やました りょうへい 山下 良平	石川県立大学生物資源環境学部 准教授	食農倫理的行動の潜在的効果：社会の不安定期で期待される機能の抽出と検証
10	きしもと あつお 岸本 充生	大阪大学 社会技術共創研究センター センター長	「リスクに基づくアプローチ (Risk based approach)」の分野間比較
11	ささき つとむ 佐々木 努	京都大学大学院農学研究科 食品生物学専攻栄養化学分野 教授	生活習慣病の撲滅に向けた食行動と栄養研究
12	しらとり ききこ 白鳥 佐紀子	国際農林水産業研究センター 情報広報室 主任研究員	世界の栄養・食糧安全保障と食料需給における課題（人々の健康と地球の持続可能性に貢献できるフードシステム構築に向けて）
13	せきや なおや 関谷 直也	東京大学大学院情報学環 総合防災情報センター 教授	東京電力福島第一原子力発電所事故の社会的影響（農林水産物の風評被害や災害時の社会心理学的側面に焦点を当てた実証研究
14	むらかみ けんたろう 村上 健太郎	東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻社会予防疫学分野 教授	食を中心とした学生領域科学としての栄養疫学を発展させるための基盤研究
15	ふじはら たつし 藤原 辰史	京都大学人文科学研究所 准教授	食の視点からの世界現代史叙述への挑戦—物質循環のなかの人間たち
16	いじま ようこ 飯島 陽子	工学院大学先進工学部応用化学科 教授	食品の嗜好性を決める風味要因のフレーバーオミクスによる解明と調理効果の検証

② その他研究補助 2件

	代表者氏名	機関名	内容
1	みうら ひろき 三浦 浩喜	国立大学法人福島大学 学長	農学の特色ある教育研究による福島復興と食農人材の養成

2	みぞぐち まさる 溝口 勝	東京大学大学院 農学生命科学 研究科 教授	持続可能な食料システムの実現への 貢献を目指す農学教育研究シス テムの再構築
---	------------------	--------------------------	--

## 2. 講演会

第32回「食と健康」講演会を9月18日（水）午後 クラブ関東で開催。

講演会内容は講演1題と研究成果発表1～2名とする。

また、第10回フードコミュニケーション講演会を6月14日（金）午前、第11回フードコミュニケーション講演会を11月20日（水）午前、共にKKRホテル東京で開催する。

## 3. 海外からの留学生支援事業

2024年度の留学生支援事業は、昨年11月1日開催の企画委員会において適正性に問題ないとの答申を得た応募者のうち以下の7名にそれぞれ奨学金100万円を支給する。

①バルトルジ ノミンさん、21歳、女性、出身国：モンゴル

東京農工大学農学部応用生物科学科1年在籍

②エフェンディ オウラン グスタフハキム ナタ ブアナさん、32歳、男性、

出身国：インドネシア

京都大学大学院農学研究科食品生物化学専攻博士課程4年在籍

③チョクビレン ジハン イスマイルさん、23歳、男性、出身国：フランス

東京外国語大学国際日本学部1年在籍

④グウェン タン アン ニイさん、30歳、女性、出身国：ベトナム

東京大学大学院総合文化研究科広域化学専攻博士後期課程1年在籍

⑤ロドリゲス カトリナ カナスさん、23歳、女性、出身国：フィリピン

早稲田大学社会学部3年在籍

⑥ウイルソン エマ ケイさん 21歳、女性、出身国：オーストラリア

筑波大学生命環境学群生物学類3年在籍

⑦ナットナリー チョンブーさん、22歳、女性、出身国：タイ

北部タイ大学生日本語スピーチコンテスト優勝者  
ナレーズワン大学人文学部東洋言語学科日本語学科 3 年在籍  
上智大学言語教育研究センター留学予定

#### 4. 我が国から海外への留学生支援

2023年度支援開始の2名（内、1名は本年7月に留学を終え帰国予定）に加え、新たに1月11日及び2月20日に開催した選考委員会で候補者として選定された以下の留学生3名に奨学金年額1万5千米ドルを支給する。

①<sup>しょうじ はな</sup>生子 花 東京工業大学環境・社会理工学院土木・環境工学系4年生  
留学希望先 パリ工科大学大学院修士課程 2年間

②<sup>のせいちろ</sup>能勢一路 東京大学教養学部教養学科地域文化研究科卒  
留学希望先 マンチェスター大学大学院修士課程 1年間

③<sup>きたむら ゆり</sup>北村侑里 早稲田大学政治経済学部政治学科4年生  
留学希望先 オックスフォード大学大学院修士課程 1年間

#### 5. その他

人道支援・災害復興支援寄付については、不特定多数の利益に貢献することができる寄付先を選定し、1件300千円の寄付を行う。